

令和 7 年度 佐久市総合計画審議会第 3 部会（第 2 回） 会議録

日時：令和 7 年 7 月 2 9 日（火）

午前 1 0 時～1 1 時 3 0 分

場所：佐久市役所 全員協議会室

【出席者】武重部会長、小林副部会長、高橋委員、麻生委員、坂戸委員、中嶋委員、須江委員、山澤委員、東城委員

【事務局】市村企画課長、小林企画調整係長、井出（吉）主任、鷲見主任、中澤主任

○協議事項等

次第

1 開会

- ・副部会長挨拶
- ・欠席委員報告（坂江委員、松崎委員）

2 議事

（1）第二次佐久市総合計画後期基本計画の進行管理について

質疑、意見

部会長	第 3 部会では、「第二次佐久市総合計画後期基本計画」の第 4 章の保健、福祉、子育て支援分野、第 5 章の自然環境、生活環境、上下水道分野について審議を行い、本日は第 4 章について審議する。
事務局	【第二次総合計画後期基本計画 令和 6 年度進行管理報告書】 (資料の見方について説明) 「第 4 章 豊かな暮らしを育む健康長寿のまちづくり」 について説明 「健康増進」について説明
部会長	質問、意見等はあるか。
委員	春日の森のセラピーロードについて、森が伐採されている状況があり、植林による回復は 10 年以上先になる。森林セラピー開始は 20 年以上前になる。当時様々な条件の中で審査を受けて認定されている。セラピー協会がその後フォローをどうしているのかは課題であるが、その基準を満たしているか課題である。伐採

	によりセラピー協会における認定の癒しの条件を満たしているか疑問に思う。コースの一部の見直しなどの検討が必要ではないか。また、セラピー協会の認定対応はどのような考え方なのか疑問がある。春日はロード閉鎖されている箇所も多く、施設の老朽化も進む。あり方の見直しが必要である。
事務局	春日の森については、現状を認識しており、所管部署であり方を検討中である。平尾のセラピーロードの木柵の老朽化についても修繕を検討中であり、頂いた御意見を所管課に伝え、今後の検討に活かしていく。
委員	健康長寿のブランド化という言葉は非常に魅力的であるが、具体的な内容が明確でないところがある。今後の計画を立てるに当たり、市外や県外、国外に発信する際にインパクトのある内容になることを期待している。
委員	令和２年度の満足度指数が最も高かった理由はなぜか。当時の特別な施策や状況があれば教えてほしい。
事務局	満足度指数による管理は難しく、毎年ランダムに選ばれた市民を対象とした調査のため、単純な比較は困難な部分がある。当時は分析の欄がなかったが、令和２年度はコロナ禍の影響で市民の健康意識が高まったことが要因として考えられる。特別な施策があったわけではないかもしれないが、令和元年度の東日本台風の被害からの復旧など、市民の安心につながる取組が進んだ時期でもあり、それが影響した可能性もあると考える。
事務局	「保健活動」について説明
部会長	質問、意見等はあるか。
委員	各地域におけるお互いの助け合いが求められている。健診で病気を早期に見つけて、医療につなげることが必要である。民生委員の調査で、独居の高齢者の方が医療機関にかかっている状況などについて、情報共有が必要ではないか。民生委員が把握している情報を共有できる仕組みがあれば、緊急時の対応が早まるので

	はないか。
事務局	民生委員の皆様の協力のもと、高齢者・障害者の実態調査としてかかりつけ医などの健康情報などの実態を把握し、システムに入力して市の関係部署等と共有を図り、緊急時などに活用している。
委員	健診受診率向上について、医療機関の健診項目に含まれない部分の自己負担を市町村で持つ取組を検討してはどうか。県内ではない他の市町村ではみなし健診という形で特定健診に流用できる中で、自己負担分を市町村で負担する実施例がある。
事務局	健診受診率をわずかでも向上することが困難な中で、有益な意見として所管課に伝える。
事務局	「医療」について説明
部会長	質問、意見等はあるか。
委員	今年度4月の浅間総合病院の病床数減少について、初診料が安くなるなど良い影響があると承知しているが、現状の病床数で対応できているか。また、コロナのようなパンデミックが発生した際に臨機に増床できる体制にあるか懸念しているがどうか。
事務局	現状の病床数で足りていると聞いている。空床も存在する。コロナ禍での経験を踏まえ、感染症対応できる体制は整っており、空いている病棟を活用するなど、臨機応変に対応できるものと考えている。
事務局	「医療保険・国民年金」について説明
部会長	質問、意見等はあるか。 (意見なし)

事務局	「地域福祉」について説明
部会長	質問、意見等はあるか。
委員	個別避難計画について作成が行われているということであるが、優先順位の高い地域を重点的にとらえ、実際に避難訓練を実施し、課題を洗い出すべきではないか。市民も実際に体を動かすことでわかることもあり、有事の際に動けるようになる。
事務局	高齢者・障害者等の避難訓練は、全国的にも大きな課題と考える。高齢者が多い地域や高齢者施設がある場所などでモデルケースとして実施することも考えられる。危機管理課と情報共有し、総合防災訓練などに組み込めないか検討する。
委員	市では8月に総合防災訓練の実施を予定しているが、地域では区・民生委員を中心に防災組織ができており、毎年避難訓練も実施している。区は有事の際に一人暮らしの高齢者や障害者、身寄りのない方を支援するため、民生委員や包括支援センター、消防団などと連携し、個人情報保護を図りながら、避難先や連絡先など詳細な情報を共有している。
委員	避難先などについて、区に入っていない住民への情報共有や、地域の人との関わり合いが課題である。
事務局	区に入っていない住民への情報共有の難しさは認識しており、今後も検討していく。
委員	区の役職については成り手不足が深刻である。
事務局	「介護・高齢者福祉」について説明
部会長	質問、意見等はあるか。 (意見なし)

事務局	「障がい者福祉」について説明
部会長	質問、意見等はあるか。 (意見なし)
事務局	「ひとり親家庭等支援・低所得者福祉」について説明
部会長	質問、意見等はあるか。 (意見なし)
事務局	「少子化対策・母子保健（43 ページ）」について説明
部会長	質問、意見等はあるか。 (意見なし)
事務局	「子育て支援・児童福祉（44 ページ）」について説明
部会長	質問、意見等はあるか。 (意見なし)

(2) その他

部会長	(2) その他について、事務局から何かあるか。御質問等がある場合は、事務局に個別に連絡ください。
事務局	次回の開催は、8月19日(火)午前10時から、佐久市役所本庁6階602会議室で開催予定。内容としては、第二次佐久市総合計画後期基本計画第5章、自然環境、生活環境、上下水道分野に係る審議を行う予定

部会長	全体を通して何かあるか。
委員	浅間総合病院の医師2人について、市政懇談会で話があった。先般の報道のとおり状況であるが、手術診療体制、医師確保対策はどう考えているか。
事務局	市民の方から不安の声が出ていることは承知しており、手術診療体制に影響が出ないように、病院として早急に何らかの対応を打たなければならないと考えている。
委員	病院における医師の確保については、深刻である。医療人材バンクや近隣市町村での輪番による対応などが考えられる。
部会長	他に御質問はあるか。 (意見なし)
副部会長	以上で本日の全ての審議を終了とする。

3 閉会

4 終了後

委員：保健補導員の確保については、他市では困難になってきていると承知している。地域における保健補導員の活動は、佐久市の良い特徴の一つである。

事務局：所管課も状況を承知しているところであり、検討を図るよう伝える。

委員：歯の健康は体の健康にとって非常に大事と考えている。健診の通知を送ることでどれくらい受診率が上がっているかの分析はできているか。

事務局：定期的に歯の健診に行っている方についてはアンケート等で把握しているが、そこまでの分析はできていない。

委員：セラピーの認定はどのような状況か。質の確保が課題である。

事務局：認定当初はハードルが高かった。課題をクリアして当時認定を受けた。更新を続けている。